

topic

アクトを  
参考に  
取り上げました  
選手のアクトの回答は巻末から

# パリ2024オリパラ 専大アスリートが躍動

花の都パリで繰り広げられた真夏の祭典オリンピック・パラリンピック。その舞台上、専修大学の学生2名、卒業生3名が躍動した。勝利の歓喜、栄冠を逃しての涙…数々のドラマが見る者の心を打った。 写真提供/共同通信社



ボクシング男子57kg級

法学部4年

はらだしゅうだい

原田周大さん

初戦は巧みなフットワークと正確なパンチで、コロンビア代表選手を相手に5-0で快勝。準々決勝はブルガリア代表選手に苦戦。判定で敗れた。結果は5位入賞。

バレーボール男子

経営学部3年

かいまさと

甲斐優斗さん

アルゼンチン戦でオリンピック初得点。各試合でリリーフサーバーとして活躍し、試合の流れを引き寄せた。イタリアとの準々決勝はフルセットの末に逆転負け。悲願のメダルを逃した。





### 銅メダル

#### フェンシング 女子フルーレ団体

菊池小巻さん (H31 商卒)

カナダとの3位決定戦、オリンピック初出場となったリザーブの菊池選手は、積極的な攻めでリードを奪う。チームは1点差を守り切り、勝利。フェンシング女子で初の銅メダルを獲得した。



©日本フェンシング協会

#### 7人制ラグビー男子

野口宜裕さん (R1 法卒)

攻守の要として全試合に出場。9～12位決定予備戦のサモア戦では、オリンピック初トライ。最終のウルグアイ戦で初勝利を目指したが善戦及ばず、12位で大会を終えた。



©JRFU



#### ブラインドフットボール男子

永盛楓人さん (R5 法卒)

視覚障害のある選手がアイマスクを着用してプレーするサッカー。永盛選手は守備的ポジションで体を張ってプレー。チームは善戦しながらも8位に終わる。

